

グループでの話し合いの仕方

年 組 番 ()

★ 話し合いを始める前にかくにんしておきましょう。

1. 話し合いの人数が適当か。(低学年2人～4人、中学年4人程度、高学年6人まで)
2. 話し合うことについてメンバーは自分の考えが持っているか。
3. 話し合う場所が適当であるか。(一人ずつ机といすがあるか)
4. 話し合う時間がどのくらいなのかわかっているか。

★ 話し合いの手順

1. 本日の話し合いの司会係と記録係を決める。(次回は違う人ができるようにする)
2. 司会係が、本日の話し合いの話題についてかくにんをする。
3. 司会係が、グループの一人ひとりが話題について意見が持っているかかくにんする。
4. 順番に自分の意見や考えを言う。
5. 友だちの意見に対して、質問やかくにんをする。
6. 司会係が、本日の話し合いをまとめる。

★ 気をつけること

1. 記録係は、「ストップ」をかけてもいい。
2. 記録係がいの人も友だちの意見の大事なところはメモをする。
3. 司会係は全員の人が発言できるようにあてる。
4. 友だちの意見をよく聞いて、何が言いたいのかを考える(自分の意見と比べる)。
5. 話し合いがそれかけたら、気づいた人が「今何が大事なのか」と言う。
6. 理由をはっきりさせて意見を言う。

★ 発言の例

1. 自分の意見を言う時
「わたしは、〇〇だと思います。それは～～だからです。たとえば・・・」
 2. 友だちの意見に賛成(反対)する時
「わたしも〇〇さんの意見に賛成です。わけは～～だからです。たとえば・・・」
「わたしは〇〇さんの意見に反対です。わけは～～だからです。たとえば・・・」
 3. 友だちの意見に質問する時
「〇〇さんに質問です。どうして～～だと思ったのですか?そのわけをもう少し詳しく教えてください。」
 4. 友だちがいい発言をした時
「〇〇さんが、△△君と□□さんの意見をまとめて言ってくれたので、よくわかりました。」
- ※ 話し合いが終わったら、今日の話し合いの中で、良かった発言やさんこうになった意見をみんなにお知らせしましょう。